



わたしたちの願い
篤 強 広
き い い
志 体 心

朝のつどいでラジオ体操の実施

所長 中原 明美

「新しい朝が来た 希望の朝だ 喜びに胸を開け 大空あおげ・・・」は、「ラジオ体操の歌」の歌詞の冒頭です。これまでの赴任地や子育て時代、そして私が小・中学生の頃、夏休みになると地域の子ども会活動の一つに、朝6時半からラジオ体操がありました。

子どもたちに夏休み中も規則正しい生活をさせたいという親や地域の願いもあり、親子ともどもラジオ体操に参加していたことが思い出されます。老若男女を問わず、誰もが親しみのあるラジオ体操にまつわる思い出があることでしょう。

当所も、これまで午前7時から本館宿泊者全員参加の朝のつどいを行い、その中でラジオ体操を実施していました。しかし、コロナウイルス感染症の感染対策として、朝のつどいは中止し、次に施設を利用される皆さんに安心して宿泊していただくために、使用したマットや毛布等の寝具の消毒や部屋のドアノブ、ベッドのはしご等の除菌作業の時間になりました。また、宿泊室は、通常の定員のおよそ半分としています。このコロナウイルスの感染防止を講じることは、小・中学校等での子どもの学びを止めないためにも肅々とこの作業を継続する必要があります。

現在、爆発的感染拡大警報が発令されていますが、直接体験や生涯学習の場として、当所を御利用いただく皆さんと朝のつどいでラジオ体操ができる日を一日も早く願っております。

今年の夏は、大きなはさみを振って求愛行動をするハクセンシオマネキや見頃を迎えた鮮やかな黄色の花のハマボウを吹上浜海浜公園内で観覧いただき、海浜型の活動プログラムができる当所での御利用について、検討していただきますようよろしくお願いいたします。

ヤングメイツセミナー！ ボランティア活動は、社会の担い手になるための意義ある活動だと思った。

5月29日(日曜日)「ヤングメイツセミナー～子どもたちの活動を支援するための基礎講座～」に高校生や大学生22人が参加しました。ボランティア活動についての講義や野外炊飯、レクリエーション研修、創作活動研修を行いました。今後、主催事業へ参加する子どもたちと交流を深めながら、自分自身の成長の機会として、これから積極的に参加してほしいと思います。

みんなひとつべ！ふれあいなんさつ！ 世界に一つだけのデザイン！



6月26日(日曜日)に、主催事業「みんなひとつべ！ふれあいなんさつ」の1回目を実施しました。9家族26人が参加しました。

親子でのレクリエーションで緊張気味だった参加者も気持ちがほぐれたのか、笑顔が見られました。その後、子どもたちは藍染めバッグ作りを楽しみました。輪ゴムやビー玉、フィルムキャップなどを使って絞り作業を行い、世界に1つの個性豊かな作品が出来上がりました。保護者は、ハーバリウムを作り、交流を深めました。

2回目は、カヌー体験を行います。参加者同士の交流を深め、「参加してよかった。」と思える活動になることを期待しています。

なんさつキャンプ場まつり夏

カヌーから見る上/山橋下の景色に感動！

7月10日(日曜日)に主催事業「なんさつキャンプ場まつり夏」が、夏空のもと、開催されました。11グループ52人が参加し、デイキャンプを楽しみました。

午前中は、持参したテント等を設営し、思い思いにアウトドアクッキングを楽しみました。午後は、当所の特色ある活動「カヌー研修」を行いました。さわやかな風が吹く中、万之瀬川をクルーズしました。「いつもと違う視線で自然を眺めることができとても感動しました。」という感想が聞かれました。「キャンプ場まつり」は、11月23日(水曜日)に秋を実施します。是非親子または友達同士での参加をお待ちしております。



8・9月の主催事業

	事業名	対象・募集定員
8月11日(木)	なんさつの星空観望会 夏	100名程度 ※当日受付あり
8月25日(木) ～28日(日)	チャレンジ南薩探検隊	小学5年生～中学3年生 25名 ※応募を締め切りました
9月3日(土) ～4日(日)	ファミリーキャンプ ～防災要素を含む生活体験～	幼児、小・中学生とその家族 10家族30名程度
9月10日(土)	なんさつの星空観望会 ～中秋の名月を見よう～	60名程度

※ 詳細につきましては、南薩少年自然の家ホームページ等でご確認ください。

〈問い合わせ先〉 県立南薩少年自然の家
〒899-3404 南さつま市金峰町高橋3252 こちらから→
(電話) 0993-77-2500 (FAX) 0993-77-1929
(ホームページ) <http://www.pref.kagoshima.jp/kikan/nansatsu/>



「ベガちゃん」
(南薩少年自然の家マスコット)

